



2019年4月

報道関係各位

## 東京理科大学 宇宙教育プログラム 2019年度受講生の募集を開始

東京理科大学

東京理科大学（学長：松本 洋一郎）は、4月2日（火）より、大学生、高校生、高等専門学校生を対象に、文部科学省より採択された「宇宙教育プログラム」受講生の募集を開始いたしました。（募集定員：30名）

この「宇宙教育プログラム」は、宇宙飛行士である向井千秋（本学特任副学長）をはじめ、宇宙関連研究者である本学教員を中心として実施いたします。また、最先端で活躍する学外の研究者・技術者・宇宙飛行士・起業家の方々も講演者としてお招きします。

受講生には、「本物の知識」と「本物の体験」を主軸として、講義、講演、実習、宇宙関連施設の訪問等を通じて知識と技術を修得させるとともに、アクティブ・ラーニング（CANSAT実験、微小重力実験）において実験提案、計画立案、装置開発、実践、データ解析、成果発表等をチームで行い、「本物」の宇宙関係ミッション同様の一連の流れを実体験させます。

これらを通じて、宇宙科学技術を理解し、教育現場においてその魅力を広く発信して生徒の興味の醸成を促すことのできる理科教員や、宇宙開発・宇宙産業の将来を担う研究者、技術者、起業家を育成することを目的としています。

宇宙を目指す上で大切なことは、様々な人との繋がりの中で、それぞれが理解しながら真のチームを経験することだと考えます。本プログラムでは、チームとして切磋琢磨し、励まし合い、多くの困難を乗り越えながら、各自がミッションを達成することを目指します。

受講生が“本物”から学び、未来の子どもたちに宇宙科学技術の魅力を繋げていける活動となるよう鋭意推進してまいります。

※本プログラムは、文部科学省 地球観測技術等調査研究委託事業（最先端宇宙科学技術で学ぶ「宇宙教育プログラム」）によって実施されるプログラムです。

～報道関係者の皆さまからのお問い合わせ～

◇リリースに関するお問い合わせ

東京理科大学 広報課（担当：末永・久保田・甚田）

TEL：03-5228-8107 FAX：03-3260-5823 E-mail：[koho@admin.tus.ac.jp](mailto:koho@admin.tus.ac.jp)

◇プログラムの内容に関するお問い合わせ

東京理科大学 宇宙教育プログラム事務局（学務部学務課 担当：松原）

TEL：03-5228-7329 FAX：03-5228-7330 E-mail：[tus\\_uchu@admin.tus.ac.jp](mailto:tus_uchu@admin.tus.ac.jp)

## 2019年度「宇宙教育プログラム」募集概要

■エントリー期間：2019年4月2日（火）～4月23日（火）17時

■募集定員：30名（大学学部生20名／高校生10名）

※高等専門学校生は、本科1～3年生を高校生、本科4～5年生及び専攻科1～2年生を大学学部生として取り扱います。

■応募資格：

【大学生】●2019年度に日本の大学の学部、高等専門学校の本科4～5年生又は専攻科1～2年生のいずれかに在籍する者

【高校生】●2019年度に高等学校、中等教育学校4年生以上、高等専門学校の本科1～3年生のいずれかに在籍する者

●保護者の承諾を得ている者

●2019年度に在籍する学校の承諾を得ている者

■応募方法：1. 本学宇宙教育プログラムHPの受講生募集記事より、「募集要項」をダウンロードし、内容を確認してください。（<https://www.tus.ac.jp/uc/2019/03/29/3491/>）

2. 【お申し込み】ページのエントリーフォームに必要事項を入力し、送信してください。（事前エントリー完了となります）

3. 以下の出願書類を4月23日（火）17時までメールにて提出してください。

- ① 応募申請書
- ② 小論文
- ③ 自己推薦書

■選考について（予定）：

【一次選考（書類審査）結果通知日】2019年5月23日（木）

【二次選考（面接審査）日】2019年6月2日（日）

【二次選考結果通知日】2019年6月18日（火）

■2019年度のプログラム実施スケジュール（予定）

6月30日（日）	開講式、講義・講演・ディスカッション等
7月～翌年3月の日曜 （月1～2回予定）	講義・講演・実習・ディスカッション 等
9月下旬	CANSAT 実験（小型衛星模擬モデルの落下実験）
10月中旬	CANSAT 実験報告会
1月中旬	パラボリックフライト実験（微小重力実験）
2月中旬	パラボリックフライト実験報告会
2月～3月中	宇宙関連機関訪問 等
3月中旬	閉講式